

【令和4年度大崎市地域自治組織活性事業交付金の採択事業】

※令和5年3月19日時点

◆令和4年度 採択()内は申請件数)

ステップアップ事業交付金 19件(19件) 3,800,000円

チャレンジ事業交付金 1件(1件) 1,000,000円

【ステップアップ事業交付金】 令和4年6月16日第1回審査会・大崎市地域交流センター研修室1・2

審査順	申請団体名	事業名	交付申請額
1	鹿島台まちづくり協議会	鹿島台駅前マルシェ	200,000円
合 計			200,000円

【ステップアップ事業交付金】 令和4年7月13日第2回審査会・大崎市地域交流センター研修室1・2

審査順	申請団体名	事業名	交付申請額
1	清滝地区振興協議会	令和4年度清滝地区夏祭り	200,000円
2	志田中部地区振興協議会	夏祭り灯ろう流し	200,000円
3	まやま自治会	まやま花火大会	200,000円
4	大貫かんぼやま委員会	第13回大貫かんぼやま夏祭り	200,000円
合 計			800,000円

【ステップアップ事業交付金】 令和4年8月10日第3回審査会・大崎市地域交流センター研修室1・2

審査順	申請団体名	事業名	交付申請額
1	西古川地区振興協議会	令和4年度西古川地区民大運動会	200,000円
2	古川長岡地区地域づくり協議会	第14回羽黒山彼岸花の里まつり	200,000円
3	古川長岡地区地域づくり協議会	第10回地区民・公民館まつり	200,000円
合 計			600,000円

【ステップアップ事業交付金】 令和4年9月17日第4回審査会・大崎市図書館研修室3

審査順	申請団体名	事業名	交付申請額
1	古川富永地区振興協議会	2022富永ふるさと演芸会(仮称)	200,000円
2	田尻まちづくり協議会	青少年意見発表会・新春講演会・賀詞交歓会	200,000円
3	松山まちづくり協議会 生活環境部会	家庭ゴミ分別促進事業	200,000円
合 計			600,000円

【ステップアップ事業交付金】 令和4年10月17日第5回審査会・大崎市地域交流センター研修室1・2

審査順	申請団体名	事業名	交付申請額
1	古川富永地区振興協議会	2022富永地区民スポーツ交流会	200,000円
2	高倉地区振興協議会	令和5年高倉地区新春文化会	200,000円
3	宮沢地域振興協議会	宮沢祭りだよ！全員集合！	200,000円
4	三本木まちづくり協議会	みんなの展示会	200,000円
5	鹿島台まちづくり協議会 健やか安心委員会	光のファンタジー	200,000円
6	西大崎地域自治協議会	大好き！西大崎 秋まつり ～まずやってみっぺ～	200,000円
合 計			1,200,000円

【ステップアップ・チャレンジ事業交付金】 令和5年3月19日第6回審査会・大崎市図書館研修室1・2・3

審査順	申請団体名	事業名	交付申請額
1	古川長岡地区地域づくり協議会	さかなのつかみどり大会	200,000円
2	川渡地域づくり委員会	川渡温泉駅開業109年記念事業	200,000円
3	まやま自治会	「国指定史跡 陸奥上街道」 散策のしおり製作計画	1,000,000円
合 計			1,400,000円

◆これまでの累計

ステップアップ事業交付金 92件 16,720,100円

チャレンジ事業交付金 46件 23,062,580円

計 138件 39,782,680円

令和4年度大崎市地域自治組織活性事業交付金（ステップアップ事業交付金及びチャレンジ事業交付金）採択事業の詳細

No. 1	団体名：鹿島台まちづくり協議会	代表者：高橋 亨
	事業名称：鹿島台駅前マルシェ	
	<p>鹿島台駅の活用，地域の隠れた魅力の発掘，産業の活性化を掲げる鹿島台まちづくり協議会の地域計画「南の玄関にぎわいのまちづくり計画」の目標実現のため，地元の野菜やパンなどの加工品が出品される市を開催しておりました。</p> <p>令和2～3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止しておりましたが，今年度からは「鹿島台駅前マルシェ」として，イベント時間の見直し，会場を拡大，夏場の開催方法やイベントの周知方法を工夫した形で復活します。</p>	
No. 2	団体名：清滝地区振興協議会	代表者：佐々木 良一
	事業名称：令和4年度清滝地区夏祭り	
	<p>子供からお年寄りまで幅広い世代の地域住民の交流する機会を創出するために，清滝地区夏祭りを開催します。</p> <p>令和2～3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止しておりましたが，今年度は感染対策には十分留意し，会場には密にならないよう警備員の配置，屋台に関しては専門の業者に出店してもらうなどの工夫を施し，地域の方々が安心して参加できるイベントとして夏祭りを復活します。</p>	
No. 3	団体名：志田中部地区振興協議会	代表者：今野 弥
	事業名称：夏祭り灯ろう流し	
	<p>新型コロナウイルスの影響で開催できずにいた夏祭り灯ろう流しを，夏まつり実行委員会で特に話し合われたコロナ対策を徹底した上で開催します。</p> <p>今回復活する夏祭り灯ろう流しは地域の人との交流の場となることはもちろんのこと，来年3月末で閉校となる志田小学校全校児童に灯ろうを作成してもらうことで，子供たちと地域住民にとってより思い出深い夏祭りとなることを期待するものです。</p>	

No. 4	団体名：まやま自治会	代表者：高橋 雅博
	事業名称：まやま花火大会	
	<p>長く続けてきた出店等の飲食を中心とする夏祭りを新型コロナウイルス感染症の影響で中止としていましたが、令和3年度に飲食を伴わない夏のイベントとして「まやま花火大会」として新たに開催しました。</p> <p>今年度は、協賛金を募る形でのメッセージ花火を打ち上げたり、来場者へ家庭用打ち上げ花火を配布し、一斉に打ち上げることで地域住民の親睦を深め、地域の活性化への足掛かりとしていきます。</p>	

No. 5	団体名：大貫かんぼやま委員会	代表者：佐々木 一夫
	事業名称：第13回大貫かんぼやま夏祭り	
	<p>大貫地区公民館にて大貫地区青年団体「大貫衆十老組」が主管となり、3年ぶりに夏祭りを開催します。</p> <p>来場者の名簿作成、会場配置の見直し、屋台内での衛生管理の強化等により、感染対策に万全を期し、お祭りならではの屋台、ステージイベント等盛りだくさんで地域住民の交流と地域の賑わいに繋がります。</p>	

No. 6	団体名：西古川地区振興協議会	代表者：加藤 喜弘
	事業名称：令和4年度西古川地区民大運動会	
	<p>地区民が一緒に集い幅広い年代で交流する機会を創出するために、西古川地区民大運動会を開催します。</p> <p>令和2～3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止しておりましたが、今年度は地区で盛んになっているニュースポーツ「クップ」を新種目として取り入れたり、西古川小学校閉校前最後の地区民大運動会として記念タオルを参加者に配布する等、地区民の記憶に残るイベントとして復活します。</p>	

No. 7	団体名：古川長岡地区地域づくり協議会	代表者：佐藤 正則
	事業名称：第14回羽黒山彼岸花の里まつり	
	<p>新型コロナウイルスの影響でこの2年中止や開催規模縮小で継続してきました。今年度は開催するにあたり元気な地域を内外にアピールするため、前年度よりも内容や、会場設備をパワーアップさせて開催します。</p> <p>雨天時でも開催できるようにステージイベント場所の変更や、休憩場所の確保、新型コロナウイルス感染症対策を施すことにより、来場者に安心して羽黒山彼岸花の里まつりを楽しんでもらいます。</p>	

No.8	団 体 名：古川長岡地区地域づくり協議会	代表者：佐藤 正則
	事業名称：第10回地区民・公民館まつり	
	<p>新型コロナウイルス感染症により、平成30年を最後に開催できずにいた2年に一度開催の地区民・公民館まつりを、開催時間の短縮、来場者の把握及びスタンド型非接触体温計の設置等、地区民が安心して参加できるよう環境整備し、4年振りに開催します。</p> <p>今回は、大崎市が掲げる音楽が聞こえる都市（まち）づくりをテーマに、元劇団四季団員による音楽ステージを幅広い世代で鑑賞し、地区民の交流を深めます。</p>	

No.9	団 体 名：古川富永地区振興協議会	代表者：狩野 順一
	事業名称：2022富永ふるさと演芸会（仮称）	
	<p>新型コロナウイルスの影響を受け、地域の恒例行事であった「富永ふるさと祭」と「食の宝庫富永食と健康まつり」を令和元年度以降開催できずにいました。</p> <p>イベント中止が続く中、地域内交流が減少し、富永地域の活気が薄れている状況だと地域の話し合いで認識されました。</p> <p>コロナ禍であっても開催できる内容を検討し、感染症対策を徹底した上で、地域の恒例行事を復活します。</p>	

No.10	団 体 名：田尻まちづくり協議会	代表者：太田 孝
	事業名称：青少年意見発表会・新春講演会・賀詞交歓会	
	<p>毎年、青少年意見発表会・新春講演会・賀詞交歓会の三本立てでイベントを開催していましたが、令和3年度は新型コロナウイルスの影響を受け、賀詞交歓会は中止としました。賀詞交歓会は市内外からの参加者も多いことから、交流拡大が期待されます。</p> <p>今年度は会場内の感染対策を徹底し、賀詞交歓会の内容を変更することで、三本立てでイベントを復活します。</p>	

No.11	団 体 名：松山まちづくり協議会 生活環境部会	代表者：井上 隆悦
	事業名称：家庭ゴミ分別促進事業	
	<p>地域社会の大きな課題の一つにゴミ問題があります。松山地域でも集積所での分別が不徹底だったため、平成24年にチャレンジ事業の採択を受け、絵で見て判別ができるゴミ分別看板を設置し、状況の改善を試みました。その結果、一時は状況が改善しましたが、近年は看板が劣化して見えにくくなったことや分別方法が変更になったことにより、また以前のように分別が不完全になってきています。最新のゴミ分別方法を表示することにより、ゴミの分別とリサイクルの推進につなげます。</p>	

No.12	団体名：古川富永地区振興協議会	代表者：狩野 順一
	事業名称：2022富永地区民スポーツ交流会	
	<p>富永地区の一大イベントとして開催していた「富永地区民大運動会」は、コロナ禍に加え、高齢化の進展に伴い選手が揃わない状況で開催できずにいました。イベント中止が常態化することにより、地域交流が減少し、地域の世代交代が滞ることが地域課題として挙げられました。このような地域課題を解決するため、行政区対抗だった運動会から、行政区を超えた富永地区民同士の「交流」を目的とした「2022富永地区民スポーツ交流会」を開催します。</p>	

No.13	団体名：高倉地区振興協議会	代表者：高橋 靖明
	事業名称：令和5年高倉地区新春文化会	
	<p>長期にわたるコロナ禍で、地区民同士の交流もままならない中、当地区では7月の大雨で甚大な被害を受けました。</p> <p>飲食は行わない等のコロナ対策を実施した上で、お笑いによる笑顔と笑い声とともに、久々の多くの人との交流により、地区民の今後の生活への意欲や生きがいに繋げるため、3年振りに新春文化会を開催します。</p>	

No.14	団体名：宮沢地域振興協議会	代表者：富田 勇一
	事業名称：宮沢祭りだよ！全員集合！	
	<p>コロナ禍においても実施できるイベントとして、イルミネーション事業の「宮小deナイト！」を令和2～3年続けて開催しました。このイベントが地域においても定着してきている一方で、コロナ以前から開催していた「宮沢ふるさとまつり」と「食流祭」の復活も望まれています。そのため、演芸・出店・物産などの「宮沢ふるさとまつり」と「食流祭」の一部でも、「宮小deナイト！」とコラボレーションさせた形でイベント創生できるよう事業内容を検討して実施します。</p>	

No.15	団体名：三本木まちづくり協議会	代表者：本田 恭子
	事業名称：みんなの展示会	
	<p>地域内のイベントや行事について、コロナ禍でも安易に中止という選択ではなく、知恵を出しあい、工夫して地域住民が交流する機会を創出することはできないかという声がありました。三本木まちづくり協議会役員会・委員会で検討した結果、令和3年度から「みんなの展示会」を新たなイベントとして開催しました。今年度は昨年度よりも展示品を多くするため、展示スペースを拡大して開催します。</p>	

No.16	団体名：鹿島台まちづくり協議会健やか安心委員会	代表者：大町 順孝
	事業名称：光のファンタジー	
	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大によって、大きな負担がかかっている地域内の医療、介護等の福祉部門の従事者に感謝の気持ちを伝えるために、令和2年度からイルミネーションを行う「光のファンタジー」を開催してきました。</p> <p>今年度はイルミネーションのみではなく、音楽隊の演奏や、子どもたちへのプレゼントキャンペーンを実施することで、幅広い年代で交流し、地域の活性化へつながるよう工夫して開催します。</p>	

	団体名：西大崎地域自治協議会	代表者：氏家 義弘
No.17	事業名称：大好き！西大崎 秋まつり ～まずやってみっぺ～	
	<p>地域において長年に渡り開催されてきたイベントの内容を、文化祭の要素も取り入れた形でリニューアルすることで復活して開催します。</p> <p>さらに、地域内における補完性の原理を基本として、高齢化等により開催が困難な事業を自治協が引き継ぎ、地域に根差した新たな秋のイベントとして創生し、地域の一体感が醸成できる事業へ発展させます。</p>	

	団体名：古川長岡地区地域づくり協議会	代表者：佐藤 正則
No.18	事業名称：さかなのつかみどり大会	
	<p>さかなのつかみどり大会は令和2～3年度はコロナ禍で中止としていましたが、令和4年度に長岡地域の子供達のみを対象にして実施しました。その後の地域での話し合いの中で、令和3年度に4地域（長岡・宮沢・富永・清滝）の小学校が統合しているのだから、4地域の壁を越えて開催したいという地域の希望が生まれました。この地域の希望を叶えて復活させることで地域間交流の促進を図り、地域の活性化に繋がりたいです。</p>	

	団体名：川渡地域づくり委員会	代表者：中鉢 直樹
No.19	事業名称：川渡温泉駅開業109年記念事業	
	<p>100年以上の歴史と地域住民に親しまれてきた陸羽東線は廃線の危機にあります。廃線となってしまった場合、観光客や川渡地区の住民の交通手段が限られることになるので、地域としては大きな痛手であり、地域でもなにか取り組む必要があると認識しました。川渡温泉と陸羽東線をコラボして「奥の細道湯けむりライン」を地域内外にPRし、陸羽東線の危機的状況の改善を目指してこのイベントを創生します。</p>	

No.20	団 体 名：まやま自治会	代表者：高橋 雅博
	事業名称：「国指定史跡 陸奥上街道」散策のしおり製作	
	<p>真山地区には、大崎の「宝」「国指定史跡陸奥上街道」が通っています。この度の事業で、この宝を真山在住の皆様により確かに知っていただき活用していただきたいと考え、しおりを製作するものです。子や孫にも宝を伝える一つの手法であり、地域の活性化にもお手伝いができると思います。また、大崎市内外の多くの皆様にも活用をアピールすることにより、地域間の親睦・交流が図られ、真山の知名度アップにつながるものと思い製作にチャレンジするものです。</p>	